

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	39600 文化財保護事務費	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
①		3	文化財看板の整備	一般	10	4	1		☒ 主な事業
基本施策		3	観光の振興	根拠法令	文化財保護法				☐ 国土強靱化地域計画
施策の展開		8	観光施設の整備	戦略事業	40	文化財看板の整備			☐ 新市建設計画
施策の展開				戦略事業					☒ 定住自立圏構想
									☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・文化財周知のための看板を設置する。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
昭和25年制定の文化財保護法に準拠	埋蔵文化財事業者からの要望増により、平成24年度から文化庁通達事項(平成10年度)、近隣市の実施状況を考慮し、庁内協議により確認調査は公費で実施。整理作業場所の確保が困難。補助事業:不況により所有者・管理者の維持負担が困難。保存措置の必要性があるものが目立つ。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
所有者、管理者から補助事業、埋蔵文化財調査とも公費を求める要望が多い。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算)	単位:千円	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1.看板設置工事費	0	165	162	52	0	0
2.文化財説明看板						
② 特定財源の内訳(29年度の決算)	単位:千円					
1.国庫支出金	0	165	162	52	0	0
2.都道府県支出金	0					
3.地方債	0					
4.その他	0					
事業費計(A)		165	162	52	0	0
1.国庫支出金						
2.都道府県支出金						
3.地方債						
4.その他						
5.一般財源		165	162	52	0	0

前年度増減理由	設置件数の減
---------	--------

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

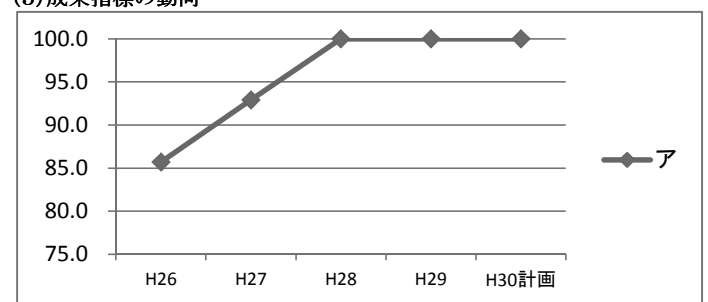
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
手段	29年度実績(29年度に行った主な活動) ・文化財マップについて検討を進めた結果、平成30年度予算(39600②事業)に反映した。 ・案内板の設置(国指定史跡)については検討したもの、平成30年度予算(42300事業)には反映されなかった。	ア 看板設置件数	件	6	5	3	0	0
		イ 文化財説明件数	件	10	6	3	0	0
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
目的	対象意図 地域住民・市民・近隣市町・県民・研究者 文化財を保護する意識が高まる	ア 看板設置率(設置済/必要箇所総数)	%	85.7	92.9	100.0	100.0	100.0
	対象意図	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい			
	普通			
	小さい		⑧	
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧	(7)		
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項	④ 今後の方向性
評価内容	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増=成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	【コメント】 (低下の場合、その理由)	☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☒ その他(事業修正)
	平成29年11月 平成30年6月	文化財マップの完成及び納品 案内板(大原幽学遺跡)の規模等を検討	文化財マップの作成を予算化する。 文化財案内板の規模や数量を検討する。	